

ワクチン接種

＜目的＞適切な投与方法で被接種者にワクチン薬液を投与する

＜物品＞不織布マスク、非滅菌手袋、手指衛生関連物品（擦式アルコール手指消毒剤）、
ワクチン薬液を吸い上げた注射器、接種用注射針、消毒用アルコール綿、トレー・膿盆、耐貫
通性医療用廃棄容器等

ワクチン接種の手順

- ① マスクを着用する
- ② 手指衛生を行う
- ③ 注射指示と準備された注射器の薬剤（コミナティ）を確認する
- ④ 被接種者の本人確認を行う「お名前おしえてください」
- ⑤ 接種毎に手指衛生を行う。
※手袋は体液接触がなければ必須ではない
- ⑥ 手袋を着用する場合は、接種毎に手袋を外して手指衛生を行う。
- ⑦ 別紙筋注マニュアルを参照し三角筋に筋注する。
- ⑧ 電撃痛、放散痛、手先のしびれ等がないことを確認する
(あった場合には針を抜き、別の腕に接種するか中止にするか、本人に
確認する。接種する場合には同じ注射器を使用する。)
- ⑨ 薬液をゆっくり注入する
- ⑩ 注入後、消毒綿を刺入部に添えて注射針を抜く
- ⑪ 使用した注射器、注射針はリキャップせず、分解しないで、
そのまますぐに耐貫通性医療用廃棄容器に廃棄する

※連続してワクチン接種を行う場合は、④～⑪を繰り返す